

第11回 阪神芸術祭

問い合わせ 阪神芸術祭実行委員会事務局 ☎06-6489-6141

阪神7市1町と県等が連携し、9月から11月まで各地でさまざまな事業を開催します。ぜひご来場ください。※事業の詳細は、阪神広域行政圏協議会ホームページ<http://www.hanshin-kouiki.jp/>で。

参 加 事 業 一 覧

【尼崎市】松竹大歌舞伎「近松座」公演
■日時 9月3日(木) ■会場・問い合わせ アルカイックホール(☎06-6487-0810)
【西宮市】音楽と出会うまち
西宮プラス・フェスティバル2009
■日時 11月15日(日) ■会場 西宮市民会館アミティホール ■問い合わせ 西宮市文化振興財団(☎0798-33-3146)
【伊丹市】NHK交響楽団
プラスアンサンブルコンサート
■日時 10月31日(土) ■会場・問い合わせ いたみホール(☎072-778-8788)
【宝塚市】宮川彬良とアンサンブル・ベガ
ポップス&クラシックス
■日時 9月19日(土) ■会場 宝塚ベガ・ホール
■会場 宝塚市文化振興財団(☎0797-85-8844)

《芦屋市 阪神芸術祭参加事業》 第15回 芦屋能・狂言鑑賞の会

■日時 11月27日(金)
■会場 ルナ・ホール
■問い合わせ 市民センター
(☎31-4995)



【兵庫県】兵庫芸術文化センター管弦楽団第27回定期演奏会佐渡裕ブラームス&ドヴォルザーク
■日時 9月11日～13日 ■会場 県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■問い合わせ 芸術文化センターチケットオフィス(☎0798-68-0155)
【兵庫県】穂谷友子「ひとり語り 弥々」
■日時 11月7・8日 ■会場 県立芸術文化センター阪急中ホール ■問い合わせ 芸術文化センターチケットオフィス(☎0798-68-0255)
【兵庫県】県立ピッコロ劇団
創立15周年記念モスラを待って
■日時 11月13日～17日 ■会場・問い合わせ ピッコロシアター大ホール(☎06-6426-1940)

あしや市民活動センターセミナー「ポスター・チラシ作成講座」

問い合わせ あしや市民活動センター ☎57-0511/☎57-0512/✉aia@ashianpo.jp

■日時 9月17日(木)午後2時～4時30分 ■会場 あしや市民活動センター ■対象 市民活動団体でポスター・チラシ作成担当、イベント担当のかたなど ■内容 “イベントの企画”と“効果的なポスター・チラシの作成講座” ■講師 グラフィックデザイナー・藤原正彦氏 ■参加費 300円
■申し込み 事前に上記へ ■その他 パソコン(XP以上、Word・Excel)持参
※作成したポスターは、11月の第2回あしや市民活動フェスタで展示することも可能です。

第2回あしや市民フェスタ事業を公募します

問い合わせ あしや市民活動センター ☎57-0511/☎57-0512/✉aia@ashianpo.jp

■日時 11月6日(金)・7日(土) ■会場 あしや市民活動センター・市役所 ■内容 第2回あしや市民活動フェスタに先立ち、次のイベントコンセプトに沿った①講演会・セミナー・フォーラム企画②活動パネル展・交流③活動体験提案を募集<コンセプト>参画と協働を実践するため、市民とグループ参加・発信・交流することにより、ネットワークでつながる芦屋のまちをつくる ■申し込み 9月11日(金)までに上記へ

地区集会所<県民交流広場>・9月の催し

大原集会所 ☎38-7782<水曜休み>	【歌声喫茶】 ■日時 3日(木)・25日(金)午前10時～正午 ■指導 隈本由紀子氏 ■参加費 200円
潮見集会所 ☎38-4359<月曜休み>	ほっとスペース潮見【第2回ワイン講座】 ■日時 22日(火)・祝)午後2時～4時 ■内容 試飲 ■参加費 800円
西藏集会所 ☎32-0764<水曜休み>	【お話の会がはじまるよ】 ■日時 14日・28日(月)乳幼児・午後3時～3時45分/小学生・午後4時～4時45分 【パソコン講座】 ■日時 3日・10日・17日・24日(木)午前 ■内容・定員 ワード2人・エクセル4人 ■受講料 1回500円
翠ヶ丘集会所 ☎22-2475<水曜休み>	【おしゃべり喫茶サロン翠ヶ丘】 ■日時 14日(月)午後1時30分～4時 ■内容 交流 ■参加費 150円(茶菓付) 【身近なお悩みごとの何でも相談会】 ■日時 10日(木)午後1時30分～4時 ■内容 日常生活のトラブル等相談と支援 ■相談員 民間調停人 【パソコン講座】 ■日時 4日・11日・18日・25日(金)午後1時～3時 ■内容 ビスタ入門ほか ■指導 パソコン相談員・岸田潤氏 ■定員 6人 ■参加費 2,000円

本当に救急車が必要ですか？



救急車は、本来、命にかかわるような重い病気やケガの人を、一刻も早く病院へ搬送するための車両です。昨年には、救急車で搬送された人のうち、

入院する必要がある人、治療が終わるまでのうちに、自宅等へ帰ってくる人、からの救急車の要請は、全体の五割を超えています。救急車が、急を要する病人やケガ人のための本来の出場ができますよう、市民の皆さんの一層のご理解とご協力をお願いします。

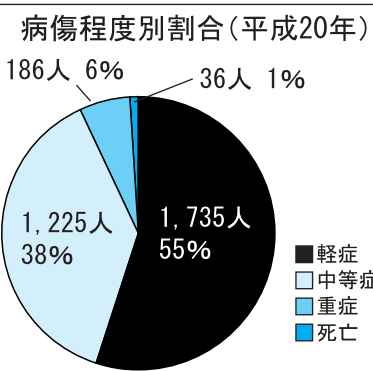


こんな“救急車の利用”はやめましょう！

- 通院や予定している入院のために、救急車で病院へ行く。
- 自家用車やタクシーなどでも病院へ行けるが、早く診てもらえそうなので救急車を使う。

このような理由で救急車を利用すれば、1分1秒を争う重病人やケガ人の搬送に支障を来す恐れがあります。しかし、傷病者の様子や事故の状況などから、急いで病院へ連れて行ったほうがよいと思ったときには、迷わず119番へ通報してください。

救急車の適正な利用について、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



救急車は適正にご利用ください！

本市には、現在、四台の救急車が配置されていますが、高齢化や疾病構造の変化に伴い、救急医療に

対する市民のニーズが高まり、年々、救急出動件数が増えています。しかしその中には、急を要する病

入院する必要がある人、治療が終わるまでのうちに、自宅等へ帰ってくる人、からの救急車の要

請は、全体の五割を超えています。救急車が、急を要する病人やケガ

人のための本来の出場ができますよう、市民の皆さんの一層のご理解と

ご協力をお願いします。

救急の日特集

9月9日は「救急の日」 ＜救急医療週間・9月6日～12日＞

問い合わせ 消防本部警防課救急救命担当 ☎32-2345



救急救命講習会



平成二十年、消防本部には、八千四百三十一件の119通報がありました。これらの通報は、消防庁内の通信指令室で受け、火災・救助・救急の対応をしています。

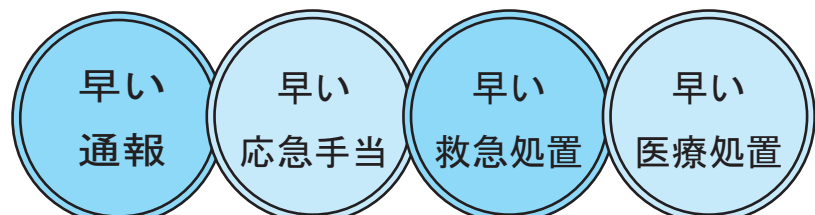
電気ショックを実施するまでに、一分遅れるごとに、7～10%の救命率が低下するといわれています。あなたの目の前で人が倒れ、そのとき、心肺蘇生法やAEDの取り扱いを知っていれば、救われる命があるかもしれません。今回の救急の日は、実際にAEDによって命を救われた牛田氏による講演を予定しています。救急車の展示や通信指令室の見学もできますので、「救急の日」の催しに、そろっておいでください。

■平成20年中の「救急出動件数」・「搬送人員」

平成20年中の救急出動件数は平成19年より139件減少し、3,504件となり、搬送人員も167人減少し、3,182人となりました。1日平均の出動件数は9.6件で、2.5時間に1件出動し、市民の27.2人に1件出動したことになります。

事故種別	件数		事故種別	件数	
	出動件数	搬送人数		出動件数	搬送人数
火災	4件	3人	加害	14件	16人
水難事故	0件	0人	自損事故	59件	46人
交通事故	291件	286人	急病	2,150件	1,955人
労働災害	13件	13人	転院搬送	203件	204人
運動競技	29件	28人	その他	42件	2人
一般負傷	699件	629人	合計	3,504件	3,182人

「救命」の リレー



■日時 9月13日(日)午前10時30分～午後2時(出品者・消費者協会員は午前10時から入場可) ■会場 市役所分庁舎2階中会議室 ■持ち物 紙袋

【出 品】
■日時 9月12日(土)午前10時～午後3時 ■搬入会場 市役所分庁舎2階中会議室 ■品目 食料品・雑貨・衣類等、新品に限る※ピン止め、おもちゃのアクセサリ等はお断りすることがあります ■価格 市価の半額以下で ■清算 9月14日(月)午後1時30分～3時※売れた商品は10%、売れ残った商品は1点につき10円の手数料を下記へ



問い合わせ 芦屋市消費者協会 ☎38-2179(経済課内)

「救命のリレー」第一走者はあなたです！

「AED」の取り扱い方法「ご存じですか？」



最近、まちを歩いていたら、「AED」の看板をよく見かける。なんていうことはありませんか？

平成十六年から市民でもAEDが使えるようになり、公共施設・ショッピングセンター・駅などにもど

ん設置されています。ところで、「AEDって何？」というかたはいませんか？

答えは「電気ショック」です。「電気ショック」と聞けば「危ないのか」や「使い方を間違えるかも」といった不安もあるかもしれませんが、といった安全でシンプルです。一般的に、心肺停止に陥ってから

平成二十年、消防本部には、八千四百三十一件の119通報がありました。これらの通報は、消防庁内の通信指令室で受け、火災・救助・救急の対応をしています。

緊急の場合での通報ですので、動揺して、なかなか思うように内容が伝えられないかたもいます。そんな万一の時に備えて、今回は正しい119通報の伝え方、救急車を呼ぶ場合をご紹介します。

救急車のサイレンが聞こえたら、救急車を誘導してください。また、救急隊に次のことを伝えてください。

- ① 応急手当をした場合は、その手当ての内容(AED・止血など)
- ② 傷病者の既往症やかかりつけ病院の状況
- ③ 事故を目撃した場合は、そのときの状況

※けがの場合、どういった経緯でけがをしたのか

※意識や反応および呼吸があるか ※何時ごろから、どんな症状がでてきたのか

※傷病者の人数

コレクション展2 もっと知りたい！

【展覧会関連企画】

はじめての「あしやのびじゅつ」ガイドツアー

不思議に思ったことやわからないことなど、お話をしながら作品を鑑賞していきます。
■日時 9月12日(土)・26日(土)・27日(日)、午後2時～(30分程度) ■会場 美術博物館展示室
■対象 芦屋の美術に興味のあるかた ■担当 ガイド 本館学芸員・井須圭太郎 ■参加費 中学生以上500円(当日券のみ)※満席の場合は、入場制限することがあります。

【展覧会関連企画】

講演会「村上三郎から学んだこと」

藤本氏は、1988年に「紙破り」を初めて目にしてから村上三郎という元具体メンバーの作家に興味を持ち始めました。今回は、村上の考え方や人柄について、また身近に触れられる作家がいることの重要性について、お話しいただきます。
■日時 9月20日(日)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■講師 音楽家・藤本由紀夫氏 ■定員 先着50人 ■参加費 要観覧券

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

第7回 上宮川ワンコインシアター「雨に唄えば」



1920年代のハリウッドを舞台にしたミュージカル映画の最高傑作！
■日時 9月19日(土)①午前10時30分～②午後2時～(各回30分前に開場) ■会場 上宮川文化センターホール ■出演 ジーン・ケリー、デビー・レイノルズ、ドナルド・オコナーほか/ジーン・ケリー、スタンリー・ドーネン監督作品(1952年)アメリカ映画・101分・カラー) ■参加費 中学生以上500円(当日券のみ)※満席の場合は、入場制限することがあります。

問い合わせ 上宮川文化センター ☎22-9229

9月 テレビ広報番組ガイド

芦屋市広報番組 あしや30	サタデー min.	放送時間 [30分]
オープニング	うんじゃ隊の心	① 8:30
芦屋市の動き	市民センター大規模改修	② 12:00
平和ってなに？		③ 16:00
トピックス	打出商店街アーケード リニューアルオープン J Tマーヴェラス「バレーボール教室」山手小学校 部分日食観察会	④ 19:00 ⑤ 22:30
特集	あなたの仕事 なんですか？ 2	※DVD
市民の時間	校区ウォッチング 山手小&潮見小	VTR
エンディング	さくら保育園 「♪ママのおひざ」	貸出可

■アナログ放送は9chで、地上デジタル放送は11chでご覧ください。
■番組に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ ㈱ケーブルネット神戸芦屋(J:COM)カスタマーズセンター ☎0120-13-8160